

令和3年度全国労働衛生週間 オンライン説明会

共催：広島労働局、広島産業保健総合支援センター

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に昭和25年から毎年実施しているもので、今年で72回目となります。毎年9月1日から30日までを準備月間、10月1日から7日までを本週間とし、この間、各職場で職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関するイベント等を開催しています。

今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、広島産業保健総合支援センターとともに、以下のとおりオンラインで説明会を実施します。

県内の労働災害発生状況や最近の制度改正、利用可能な制度等について説明いたしますので、ぜひとも参加をお願いします。

開催日時

令和3年9月15日（水）14時00分～15時30分
（ZOOMによるオンライン開催、先着100名程度）

プログラム

- ①開会挨拶
（広島労働局労働基準部長）
- ②広島県内の労働災害発生状況と労働衛生分野の直近の動向
（広島労働局労働基準部健康安全課長）
- ③事業場の労働衛生水準向上に向けた広島産業保健総合支援センターの取組
（広島産業保健総合支援センター）

申込方法

申し込みについては、「広島産業保健総合支援センター」のホームページにある「研修申込」からお申込みください。

<https://www.hiroshimas.johas.go.jp/training/>

※ 資料につきましては、説明会3営業日前を目途に、参加登録いただいたメールアドレスに送付いたします。

